



平成21年2月10日

各 位

会 社 名 株式会社ビケンテクノ
代表者名 代表取締役社長 梶山高志
(コード番号 9791 東証・大証第二部)
問合せ先 専務取締役 三木 悟
(TEL . 06 - 6380 - 2141)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成20年5月15日に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成21年3月期連結業績予想数値の修正 (平成20年4月1日～平成21年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	30,800	1,250	1,230	500	64.83
今回修正予想(B)	28,700	980	1,060	360	46.74
増減額(B-A)	2,100	270	170	140	-
増減率(%)	6.8	21.6	13.8	28.0	-
(ご参考) 前期実績(平成20年3月期)	29,172	1,155	1,473	378	50.05

2. 平成21年3月期個別業績予想数値の修正 (平成20年4月1日～平成21年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	29,300	1,100	1,080	430	55.74
今回修正予想(B)	27,200	830	910	290	37.64
増減額(B-A)	2,100	270	170	140	-
増減率(%)	7.2	24.5	15.7	32.6	-
(ご参考) 前期実績(平成20年3月期)	27,654	977	1,300	301	39.83

3. 修正の理由

当事業年度の業績につきましては、本業であるビルメンテナンス事業をはじめ、食品製造設備衛生管理事業、不動産管理事業、施設営繕リフォーム事業等などは、堅調に推移しております。しかしながら、昨今のサブプライム問題を発端とした不動産市況の落ち込みは大きく、当社の不動産分譲事業でも一部案件の販売が翌期にずれ込む見込みとなりました。

その他、諸要因を総合的に勘案し、今後の業績の進捗見込を検討した結果、上記のように業績予想を修正いたします。

上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報により作成したものであります。実際の業績は、今後の様々な要因によって異なる場合があります。

以 上